



平成 17 年 10 月 24 日

各 位

会社名 株式会社 省電舎
代表者名 代表取締役社長 中村 健治
(コード番号：1711 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 嘉納 毅
(TEL：03-3423-0004)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 17 年 8 月 15 日の決算短信発表時に公表した平成 17 年 9 月期（平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 9 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 17 年 9 月期業績予想数値の修正（平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	2,017	255	228
今回修正予想 (B)	1,606	40	113
増減額 (B - A)	411	215	115
増減率 (%)	20.4	84.3	50.4
(ご参考) 前期実績 (平成 16 年 9 月期)	1,660	205	106

2. 修正の理由

当社は、現状、株式公開による知名度の向上、京都議定書の発効に伴う温室効果ガス削減に対する認識の向上、東京都が施行した『東京都地球温暖化対策計画書作成制度』に伴うビジネス事業者として当社が登録されたこと、国内各企業の地球環境保全に対する意識の高まり等を受け、当社を取巻くビジネス環境は飛躍的に好転しております。

当初予測を大幅に上回る企業様からの調査依頼を頂いている状況であります。当社として想定していた以上の調査依頼の増加に伴い、特に下半期において調査に対応する人員の確保が出来ない状況に陥りました。同時に積極的な採用活動を行いましたが、当期中の人員拡充には至りませんでした。

また、当社の売上は例年、第 4 四半期に大型案件への導入が多く、最も繁忙な時期であり、本事業年度においても顧客企業様に対する当社省エネ設備の導入工事を年度中に完工すべく、全社をあげて邁進しておりましたが、顧客企業様のご事情等もあり、当初の予定通り完工できない案件が発生する結果となりました。

これら調査後、受注に至っていない案件と売上計上期の期ずれ案件の発生により売上高が計画比 20.4%未達となり、この結果、当初予測しておりました売上高、経常利益ともに前回予想を下回る結果となりました。

なお、配当金に関しましては当初予測と変更ございません

(注) 本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、今後、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上